

●てくてくまつぶはイラストマップですので、
お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。

近鉄あみま俱楽部の
情報は
コチラ!→



淨瑠璃寺 平安時代に淨土思想が広まったころ、貴族たちが思い描いた淨土を形にしたという。池をはさんで向かいあう本堂と三重塔(共に国宝)、淨土式庭園は四季を通じてごとな美しさ。本堂内にしづまる九体阿弥陀像(国宝)が、別名九体寺の名のいわれ。私仏・吉祥天立像(重文)の濃艶な姿に根強いファンが多い。

- 大阪難波駅から近鉄奈良駅まで約35分
- 京都都から近鉄奈良駅まで約45分
- 近鉄名古屋駅から近鉄奈良駅まで特急約2時間30分
(大和八木駅・大和西大寺駅のりかえ)
- バス 近鉄奈良駅から淨瑠璃寺口まで約20分
- バス時刻のお問い合わせ

奈良交通お客様サービスセンター ☎(0742)20-3100

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかれりましょう

●約9キロ[淨瑠璃寺口バス停～淨瑠璃寺～岩船寺～大門石仏～淨瑠璃寺口バス停]

淨瑠璃寺・岩船寺弘コース

コースのあらまし 当尾の里は石仏の宝庫。あぜ道の脇、舗装路からちよつと奥まったところ、樹々のしげみの中など、至るところに美しい石仏がたたずんでいる。岩船寺までは秀作が目白押し。阿弥陀三尊磨崖仏(笑い仏)は中でもスーパースター、おだやかな微笑に心がなごむ。

岩船寺からしばらく歩くと、不動明王石仏が薄暗い場所にたたずむ。笑い仏手前分岐(5400m)からは淨瑠璃寺方面へ来た道を戻る。(6300m)のヤブの中地蔵三尊磨崖仏から右折れし、大門石

仏群を過ぎるとゆるやかな下りが続く中、当尾で最大、大門ほとけ谷の阿弥陀磨崖仏(像高約2.5m)の堂々としたお姿が眺められる。

全体的に一部を除き、ゆるやかな起伏が続くコース。ただし西小から淨瑠璃寺まではゆるやかな上り、大門の石仏の道はゆるやかな下りが続く。

バス便について

淨瑠璃寺口バス停までは1時間に1本程度(帰路も同じ)ある。

★は近鉄あみま俱楽部アプリ
のチェックポイントです。

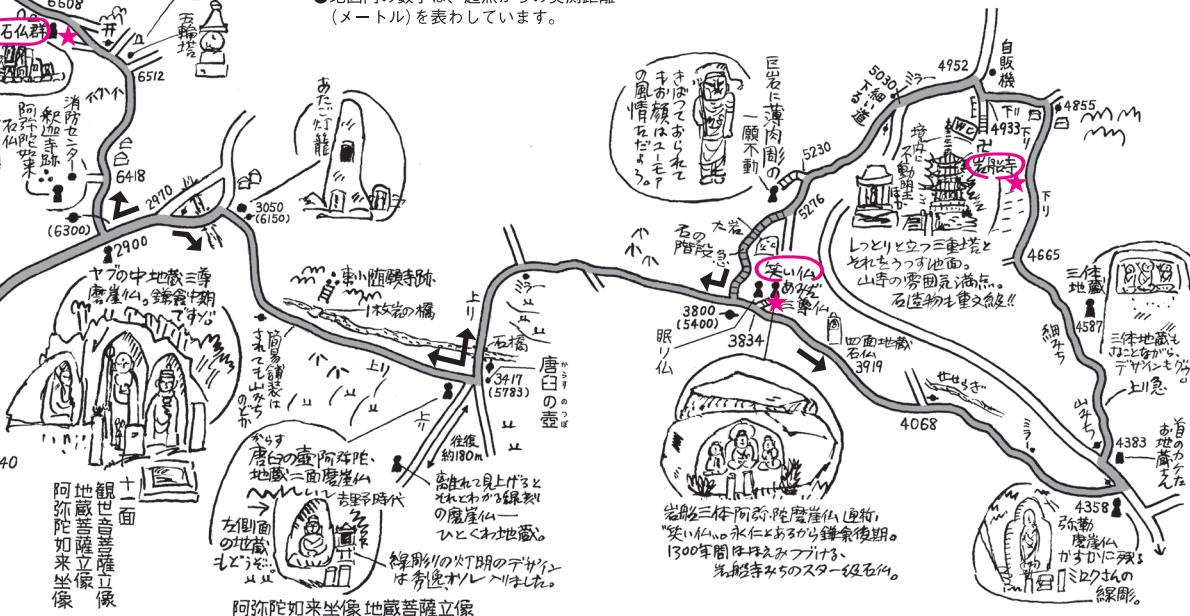
このコース地図は2023年3月調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがあります
ので、事前にお問い合わせください。

当コースのお問い合わせ=近鉄 大阪ハイキング係
☎(06)6775-3566

●コース内の神社仏閣、施設等

によっては、有料の個所があります。

●地図内の数字は、起点からの実測距離
(メートル)を表わしています。



岩船寺 いかにも山寺といったおもむきある古寺。白壁がなく総板壁の三重塔(重文)はモノトーンの美しさ。あじさいの花どきは小雨にけぶる塔がひとつわひなびた印象を与える。本尊の阿弥陀像・普賢菩薩像・不動明王石室(いずれも重文)などの寺宝が多い。背後の丘にひっそりたたずむ白山神社の本殿も重文。



企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=トシ・アトリエ 濑川俊朗
※無断転写禁ず。